

第1 沿革及び組織

沿革

- 昭和40年6月 小倉北区井堀二丁目7番1号の市立朝日が丘病院内に衛生研究所設置
- 昭和49年2月 北九州市環境衛生研究所に名称変更
- 昭和49年3月 戸畑区新池一丁目2番1号に新築移転
- 昭和49年4月 組織改正により保健科学及び環境科学の両部門を分離新設
- 平成5年4月 保健局から環境局へ所管が変更
- 平成6年4月 北九州市環境科学研究所に名称変更
組織改正により次長を設置、各研究部門を課制とし、総務課に学習情報係を創設
アクア研究センターを研究所内に創設
- 平成13年4月 九州工業大学大学院生命体工学研究科との連携開始（「環境精密計測講座」担当）
（～平成18年）
- 平成14年4月 組織改正により総務課学習情報係が環境ミュージアムへ移転、総務課庶務係を大気環境課に併合
- 平成15年7月 ISO14001 認証取得
- 平成17年4月 組織改正により大気環境課、保健環境課及びアクア研究センターのルーチン部門を統合し環境研究課を設置
アクア研究課を研究開発に特化させ、様々な課題に柔軟に対応するべく体制を整備
- 平成18年4月 組織改正によりアクア研究課を北九州市立大学に移管

組織

（平成19年5月1日現在）

